

令和2年8月19日

さいたま市長 清水 勇 人 様

さいたま市文化芸術都市創造審議会
会 長 井 口 壽 乃

文化芸術都市の創造について（答申）

令和元年7月19日付けス文文第1328号により、「(仮称)次期さいたま市文化芸術都市創造計画」について諮問を受け、当審議会では、令和元年度より延べ4回にわたる会議を開催する等、検討を重ねてまいりました。

文化芸術都市の創造の検討に当たりましては、文化芸術を取り巻く情勢の変化を踏まえながら、市民等の文化芸術活動状況や都市イメージ等、多角的な視点から本市の文化芸術に関する現状と課題を明らかにするため、「さいたま市民意識調査」を参照したほか、「文化芸術活動団体調査」、「文化芸術に関するサポーター調査」、「市民文化芸術活動状況調査」の結果を参考に、文化芸術に関する意見交換会の意見に配慮しつつ、慎重かつ活発な議論を行ってまいりました。

こうした審議を踏まえ、当審議会では、さいたま市における文化芸術都市の創造のための計画及び文化芸術都市の創造に関する施策について、「(仮称)次期さいたま市文化芸術都市創造計画素案(案)」を別冊のとおりまとめましたので、本日ここに答申いたします。